



板一中 小中一貫学びのエリアで目指す子ども像 「自律」と「自立」 ・自ら考え、挑戦し続ける子 ・自他を尊重し、自ら判断し、責任ある行動のとれる子 ・心と体を大切に、困難にも立ち向かえる子

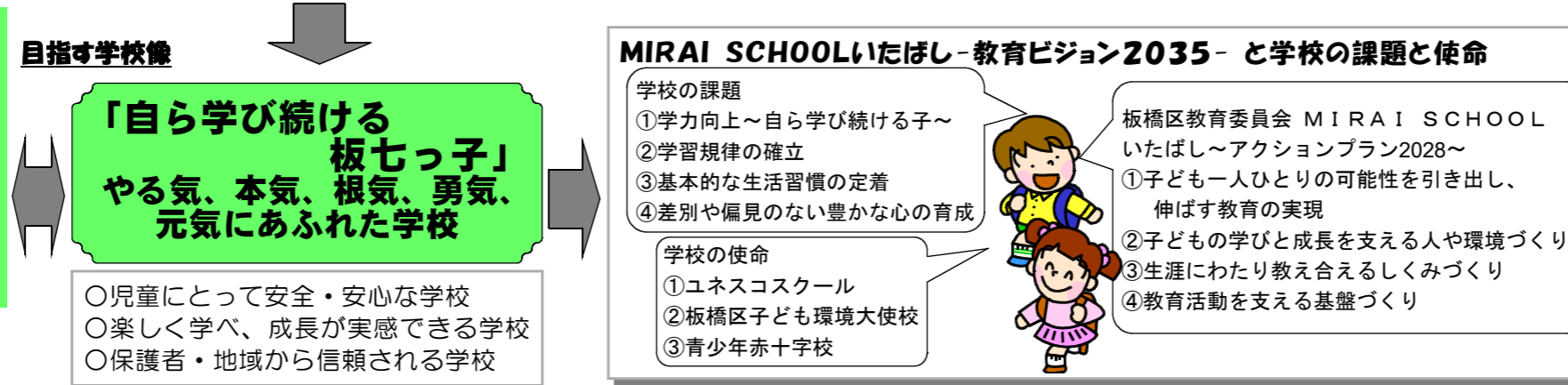
教 育目標・指導の重点

Table with 4 columns: 明るくしょうぶな子ども, 進んでやりぬく子ども, なかよく助け合う子ども, 正しく判断できる子ども. Each column lists educational goals.

i CSと共に

板橋第七小学校は、子どものためにある学校である。歴史と伝統を継承し、創造性と可能性を高める学校経営に取り組んでいく。「自律」し「自立」する児童の育成をめざし、課題解決のためにチャレンジ精神をもって「つなぐ・つなげる・つながる…その先へ」の連続性を意識した質の高い教育活動を展開していく。

- iCS(板橋区コミュニティ・スクール委員会)
・学校課題の共有
・育てたい子ども像の共有
・課題解決のための熟議の推進
・学校支援地域本部と協働
・教職員と共に課題解決



小 中一貫教育の推進 (保幼小接続)

- 自己選択・自己決定・自己調整
①いたばし授業「アツグ」-ド「S」による「読み解く力」を基盤とした自己調整学習の推進
②読みの習慣化による教科書理解
③いたばし授業「アツグ」-ドの徹底
⑤総合的な学習の時間を中心とした探究型学習の実践
⑥SDGsを意識した地域・街との関わりのある学習の推進(郷土愛の育成)
⑦児童・生徒の交流計画の充実
⑧「イエナプラン教育を取り入れた体験重視による小中一貫教育と幼保小接続の推進」
⑨特別の教科「道徳」の共通重点指導「善悪の判断、自律、自由と責任」の実施
⑩9年間を見通した年間指導計画の作成(単元配列表)
⑪教科担任制(交換授業)の推進
⑫よりよい学校生活に向けた学級活動による話し合い活動の充実

Three boxes detailing educational pillars: 確かな学力・学習規律, 豊かな心, 基本的な生活習慣. Each box lists specific implementation strategies.

研 究の日常化
板一中 小中一貫教育学びのエリア共同研究 令和7・8年度 板橋区教育委員会教育研究奨励校
自律・自立できる児童・生徒の育成
～自己で選択・決定・調整できる授業等による深い学びの実装を通して～

特 色ある教育活動 誰一人取り残さない場所づくり

Board 7 Small Friends section with 3 friends (みどりと環境の板七小, みんななかよし板七小, 地域と共に板七小) and a list of school strengths.

- 特別活動・キャリア教育
◇学級活動の充実
◇児童会による年間スローガンの決定
◇特色ある行事(運動会、学芸会)
◇たてわり班、登校班活動
◇委員会、クラブ活動の充実
◇1年生と9年生交流
◇児童会・生徒会との交流
◇キャリアパスポートの取組

働 き方改革 学校経営 支援部

- 働き方改革project
・月の残業時間45時間以内
・ICカードによる在校時間管理
・完全休校日実施による休暇取得促進
・男性職員の育児休暇取得推進
・メッセージ応答電話の導入
・事務整理期間の導入
・余剰時数、学校行事等の見直し
・ペーパーレス化の推進・SSSの活用

- ・視写
・MIM
・朝学習